

メダリオンシリンジ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

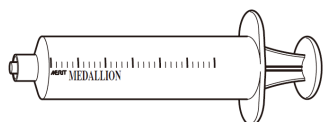
使用方法

- ・再使用禁止。

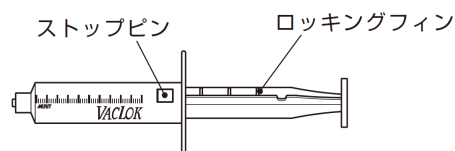
【形状・構造及び原理等】

形状

本品は、容量（0.25mL～60mL）、プランジャの色、シリンジ先端部の形状の違い及びロック（ストップピン、ロッキングフィン）の有無等により、種類が異なる。

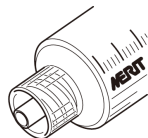


例：バックロック
ストップピン付き



<先端部>

ルアーロック



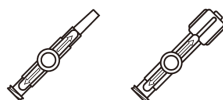
ルアースリップ



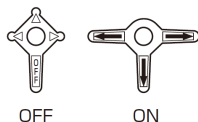
<活栓>

サイドポートの数、耐圧、コネクタ（オス・メス・ルアースリップ・スイベルナット・ローテータの有無）及びハンドルのタイプ（ON/OFF）の違いにより、種類が異なる。

■一方活栓



■ハンドルのタイプ



■三方活栓



【使用目的又は効果】

本品は、液体又はガスを注射・注入するか引き抜くために用いる器具である。目盛付の容器及びプランジャから成る。

【使用方法等】

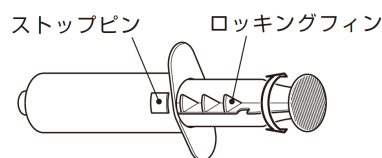
使用方法

■一般的な使用方法

- ①本品のプランジャを引き、造影剤等をシリンジ先端から吸引する。
- ②先端を上に向け、プランジャをやや押し、造影剤等をシリンジ先端からあふれさせシリンジ内にある空気を除去する。
- ③プランジャを押して注入する。空気、薬液、生検検体等を吸引する場合は、プランジャを引き、吸引する。付属品の活栓を用いる場合は、シリンジ先端部分に活栓を接続した後、吸引する。

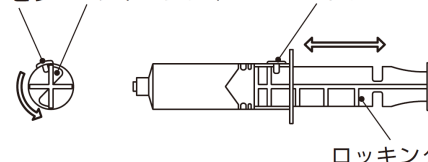
■バックロックを用いて吸引する方法
ストップピン付：

****ストップピン付きバックロックシリンジは、主にシリンジ先端から薬液、生検検体等を吸引する際に使用する。**
付属品の活栓を用いる場合は、シリンジ先端部分に活栓を接続した後、吸引する。陰圧によるプランジャの戻りを防ぐために、プランジャに付設しているロッキングフィンがストップピンにかみ合うようにプランジャを時計回りに回転させロックする。

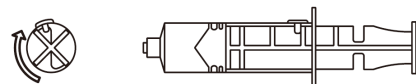


ロックせずに使用する場合：

ストップピン ロッキングフィン ストップピン



ロック後：



使用方法等に関連する使用上の注意

1. 接続するハブ又はコネクタとしっかり接続すること。
2. 本品を用いて造影剤を注入する際は、空気がシリンジ内に混入していないことを確認する。もし、空気が混入している場合は、空気を完全に除去すること。

【使用上の注意】

重要な基本的注意事項

1. 本品を吸引生検用途に用いることができるのは、吸引生検針と組み合わせた場合に限る。
2. 本品を脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含有する製剤の投与時に使用しないこと。[本品が破損する可能性がある。]

有害事象

重大な有害事象

- ・血栓又は塞栓の形成

【保管方法及び有効期間等】**保管方法**

****水濡れに注意し、直射日光、高温多湿及び衝撃等を避けて保管すること。**

有効期間

製品パウチ及びパックに表記。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**【製造販売元】**

スーガン株式会社

大阪市北区東天満 1-12-10 〒530-0044

TEL (06) 6354-6181

【外国製造所】

アメリカ、

メリットメディカル社

(MERIT MEDICAL SYSTEMS, INC.)

ご使用に際し、ご不明な点などありましたら、発売元 までお問い合わせください。
